

一般質問 (1)

一般質問の要旨

第2回定例会で、28人の議員が行った一般質問の主な内容です。各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。
※詳細は、8月中旬に発行予定の会議録をご覧ください(市内各図書館・両庁舎情報公開コーナー、議会事務局にあります)
※ホームページでも公開中

凡例
西東京自由民主党 (自民)
西東京市議会公明党 (公明)
民主党・社民クラブ (民主・社)
日本共産党西東京市議団 (共産)
生活者ネットワーク (生ネ)
無所属 (無所属)

ひばりヶ丘駅北口のまちづくりと通学路の安全確保について

田中 のりあき(自民)

質問 ひばりヶ丘駅北口のまちづくりを進める上で、駅周辺の共同ビル化は非常に重要であるが、どのように考えているのか。

答弁 街区再編まちづくり制度を説明し、機運が高まった地区の地元地権者の話し合いに専門家を派遣し、合意形成を後押ししたい。

質問 都市計画道路用地内の地権者には、住宅としての利用を望む方もいる。商業施設と同様のルール適用は難しいのではないかと心配している。

答弁 住宅として土地利用を望む方には、一定の配慮が必要と考えている。

質問 調布保谷線のトンネル工事が始まっているが、通学路の安全確保について、どのように対応するのか。

答弁 教育委員会として、学校、保護者、地域の方々と連携し、情報を把握する。

これまでの質疑の検証と進捗状況 市民要望実現に向けた取り組みを

大塚 光男(自民)

老人クラブと介護サービス

質問 老人クラブへの加入率向上や支援策及び介護サービスの質的向上に対する支援などの取り組み状況は。

答弁 加入を市報で周知し、施設の一部を連合会事務局の執務室に利用できるようにし、補助金の見直しなど環境を整備した。介護については支援計画を作成し、計画的に研修を実施した。はなバスの見直しについては、第5ルート(泉町・住吉町)の見直しを。

質問 地域交通会議で運行時間の延長は検討している。見直しは秋ごろ実施したい。住吉町の都住跡地について 近隣住民や諸団体への

利用を望む方もいる。商業施設と同様のルール適用は難しいのではないかと心配している。

答弁 住宅として土地利用を望む方には、一定の配慮が必要と考えている。

質問 調布保谷線のトンネル工事が始まっているが、通学路の安全確保について、どのように対応するのか。

答弁 教育委員会として、学校、保護者、地域の方々と連携し、情報を把握する。

の暫定使用を市内検討で。答弁 都は有償が原則と回答。今後引き続き検討。交通安全対策について 本町小と保谷小周辺の安全を確保せよ。

質問 4月に発生した事故は大変残念に思っている。関係機関との連携を強化し安全確保に努めていく。国体、教育現場での「ディールボール」の取り組みは「早大」の活用等の状況は。

答弁 活用がある地域づくりを目指し、国体に向け広く市民が参加できるよう取り組む。小学校13校、中学校2校で授業予定。新教材であり指導者を育成したい。

市が買収した都市計画道路の残地処分について 市はどのように考えるのか。形状や面積などにより市が活用できないときには、隣地の方からの希望により売却することもある。

質問 新築道路ができて既存道路が寸断されると、住宅地では生活環境が変わる可能性がある。交通安全などの対策は、どのように考えているのか。

答弁 地元住民や田無警察と協議して改善を図りたい。

質問 東小学校の1年生は1クラスであり、碧山小学校は4クラスである。両校は通学区域が隣接しているが、学級の均等化が図れないのか。

答弁 学校運営上、一定の児童数は必要だが、均等化するために、区域を越えて学級を編制するのは困難だ。

子どもオンブズパーソンは不要だ 田無駅東側踏切の拡幅を

海老沢 進(自民)

国民保護計画の実効化を 核兵器開発を急ぐ北朝鮮、宇宙や海洋で軍事拡大に走る中国など世界の現実を認識し、当市の国民保護計画を実効化させるには、

質問 国の全国瞬時警報システム導入に向け準備を進

めたい。今年度もテロ対応訓練を実施予定である。

子どもオンブズパーソン 制度は不要だ

オンブズパーソンは特殊な造語であり、条例で使うべきではない。また市組織への介入権限が強大な

緑・きれいな空気・新鮮な野菜 市民の命を守る農業を振興せよ

遠藤 源太郎(自民)

質問 I H I 跡地B敷地が転売された。地区計画変更手続と住民説明会をせよ。

答弁 説明を事業者に求め、手続は条例により行う。

質問 I H I 跡地開発周辺道路の横断歩道等の住民要望に長期対応していないが。

答弁 田無警察に改めて要望と状況確認をする。

質問 I H I 跡地の開発地域に設置されるはなバス停

留所の位置はどうするのか。

答弁 具体的な位置は、今後、関係機関と協議する。

質問 田無高校南側の「緑と歴史の散歩道」は、当初の目的が風化し危険である。

答弁 車と自転車の事故防止対策を検討したい。

質問 公園等の雑草は、結実する前に除草せよ。回数も年2回から3回にふやせ。

答弁 全地域では難しいが、

行政は短期・長期の目線をもって 市民要望の着実な実施を!!

稲垣 裕一(自民)

中学校給食について 教育委員会として中学校給食は将来どうあるべきかの長期展望は。

教育長 自校方式については、今後の課題として承る。

質問 以前の説明では平成23年4月が開始予定であったが、中間報告ではなぜ、平成23年9月になったのか。

教育長 調理業務委託の必要人員手配及び調理機器操作習熟に期間が必要である。

質問 地場野菜の活用は。安全で高品質な農産物を用いていきたい。

教育長 できるだけ地元産の安全で高品質な農産物を用いていきたい。

質問 東伏見市民サービスプラザについて 今年度、市はどのような取り組みをしたのか。

市長 これは、空き店舗を活用した施設であり、公共施設としての機能のほか、地域活性化の拠点として地域の協力をいいただくとともに、総合型地域スポーツクラブ関係者とも連携をとり、協議を重ねていきたい。

質問 施設の場所が確保できずに開設できないのでは困る。どう取り組むのか。

市長 早過ぎず、遅過ぎることなくテナポよくやる。

質問 都の補助制度を利用して、市でも助成制度を。見直しが可能ならば、対象にできるか検討する。

部長

一方、子供(または親)同士の権利トラブルに対応しがたく、必要性はない。

答弁 用語は検討していく。条例制定に向けた中間報告では、子どもの権利侵害救済や回復のために第三者機関として必要とされている。

田無駅東側踏切の拡幅を 混雑時に歩行者が車や自転車と接触したり、線路上にはみ出て歩く危険な

現状に対する改善策は。答弁 都や鉄道会社に踏切の拡幅や一層の安全対策を要望していく。

田無駅北口ベストラインデッキの活用を まちの活性化のため、もっと活用すべきだ。店舗沿いに雨よけの屋根設置は。

答弁 市が共催するイベント等に活用できるようにしたい。屋根は構造的に困難



調布保谷線のトンネル工事(住吉町5丁目付近)